



巨大地震災害想定と危機管理

そのとき何をすべきか

三豊・観音寺市市民災害フォーラム

日時 平成31年

2月10日(日) 午後1時～

場所

観音寺グランドホテル
〒768-0067 観音寺市坂本町五丁目18-40

無料

大規模災害時の医療体制づくり

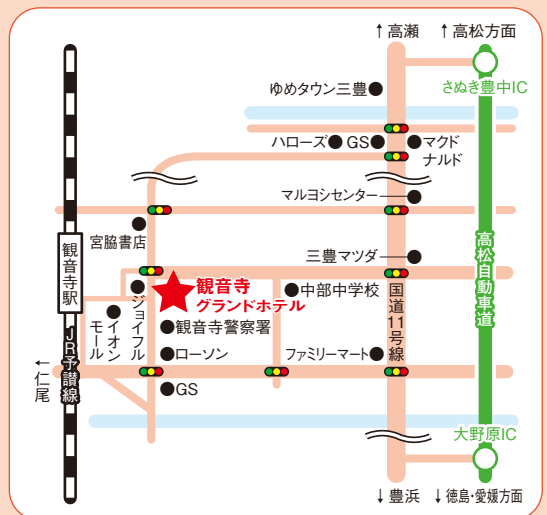
香川県は幸運にも災害の少ない県であり、阪神淡路大震災や東日本大震災といった悲惨な災害を経験していません。その為か、災害に対する市民皆様の危機意識は他の地域に比べて低いように感じられます。そこで、三豊・観音寺市医師会では、近い将来の発生が懸念される南海トラフ地震に備え広域災害の想定と対応をお知らせするため、市民災害フォーラムを開催いたします。この市民フォーラムにおいて災害時医療供給体制についての情報を提示し、市民の皆様にご理解いただき、災害時の医療が円滑に提供されるようになれば良いと考えております。

【講師】
基調講演 ① 三観広域行政組合消防本部
消防防災課長・消防司令長 武内 康高 様

基調講演 ② 社会医療法人近森会近森病院
救命救急センター 救急科部長 井原 則之 先生

【主催】 一般社団法人 三豊・観音寺市医師会
お問合せ電話番号 0875-62-2211

【後援】 香川県西讃保健福祉事務所／観音寺市／三豊市／観音寺警察署／
三豊警察署／三観広域行政組合消防本部／三豊総合病院／
観音寺・三豊薬剤師会



三豊・観音寺市 市民災害フォーラム

巨大地震災害想定と危機管理

そのとき何をすべきか

進行：三豊・観音寺市 医師会 救急・災害部部长 高石 篤志

13:00～ 開会のあいさつ

三豊・観音寺市医師会 会長 国土 修平

来賓あいさつ

香川県西讃保健福祉事務所長 平尾 茂之様

13:15～14:00(45分間) 基調講演1

緊急消防援助隊の活動と大規模災害に備えた取り組み

三観広域行政組合消防本部 消防防災課長・消防司令長 武内 康高 様

三観広域行政組合消防本部は、昭和47年4月に三豊地区広域市町村圏振興事務組合消防本部として発足し、構成市町の合併を経て、平成18年4月に現在の三観広域行政組合消防本部に名称変更しました。

当消防本部は現在、管内人口約12万7000人、総面積約340km²を有しており、1本部・2署・3分署、消防職員定数175名で構成され、住民の安全・安心を守るべく消防業務に全力を注ぎ、より一層の消防防災体制の充実強化に取り組んでいます。

14:00～14:10(10分間の休憩)

14:10～14:15(学院の紹介)

14:15～15:00(45分間) 基調講演2

災害時の被災地医療～発災後に後悔しないために今できること～

社会医療法人近森会近森病院救命救急センター 救急科部長 井原 則之 先生

役 職

(現)近森病院救命救急センター 救急科 部長 / 日本救急医学会 救急専門医 / 社会医学系専門医(災害医療) 指導医 / JICA国際緊急援助隊救助チーム 技術検討員 高知県災害薬事コーディネーター 講師 / 高知県災害医療コーディネーター

主な経歴

埼玉県出身 1998年 群馬大学医学部 卒業
1998年 群馬大学医学部附属病院 第二外科
2004年 群馬大学医学部附属病院 救急部
2007年 現職

災害関連 2004年 新潟中越地震 現地医療支援活動
2005年～ 日本DMAT隊員・講師
2006年～ JICA国際緊急援助隊医療チーム
2007年～ JICA国際緊急援助隊救助チーム医療班
2009年 インドネシアスマトラ島沖地震 国際緊急援助隊救助チーム派遣
2011年 ニュージーランド地震 国際緊急援助隊救助チーム派遣 メディカルマネージャー
2011年 東日本大震災 DMAT派遣 福島空港SCU本部長
2016年 熊本地震 阿蘇医療センターDMAT活動拠点本部長
2018年 西日本豪雨災害 愛媛県立中央病院DMAT活動拠点本部長・八幡浜保健医療調整本部副本部長



15:00～15:15 質疑応答による公開討論

香川県西讃保健福祉事務所、観音寺市危機管理課、三豊市危機管理課、観音寺警察署、三豊警察署、三観広域行政組合消防本部、観音寺・三豊薬剤師会

15:15 閉会のあいさつ

三豊・観音寺市医師会 副会長 山地 博文